2020年度 第２四半期決算説明会

株式会社ADEKA　2020年11月27日

【証券コード 4401】

ADEKA
Add Goodness

2020年度 決算説明

第２四半期	2020年4月1日～2020年9月30日

代表取締役社長　　城詰 秀尊

ADEKA
Add Goodness

目次

1. 2020年度上期 連結業績 ・・・P3

2. 2020年度 連結業績予想と事業施策 ・・・P13

3. 中期経営計画「BEYOND 3000」の進捗状況 ・・・P23

4. ご参考 ・・・P28

・2020年標語

・海外売上高

1．2020年度上期 連結業績

ADEKA
Add Goodness

2020年度上期 連結業績の概要

（単位：億円）

	2019年度 上期	2020年度 上期	増減	増減率 （%）
売上高	1,461	1,386	△ 75	△ 5.2
営業利益	90	89	△ 0	△ 0.7
経常利益	82	83	0	1.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	59	57	△ 1	△ 3.3
1株当たり四半期純利益（円/株）	57.5円	55.4円	△ 2.0円	

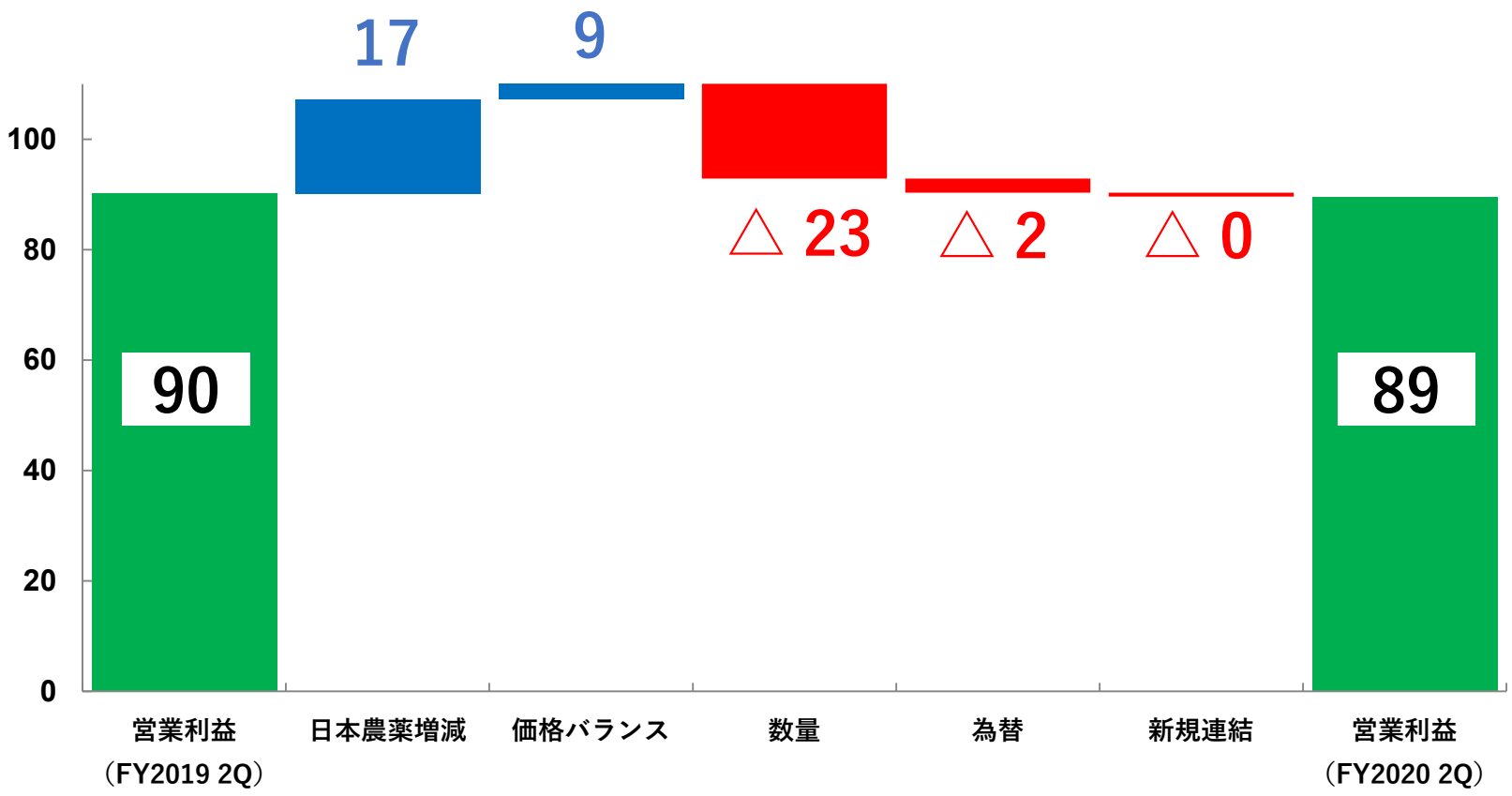
注）金額は億円未満を切り捨てて表示

営業利益の増減分析

連結

（単位：億円）

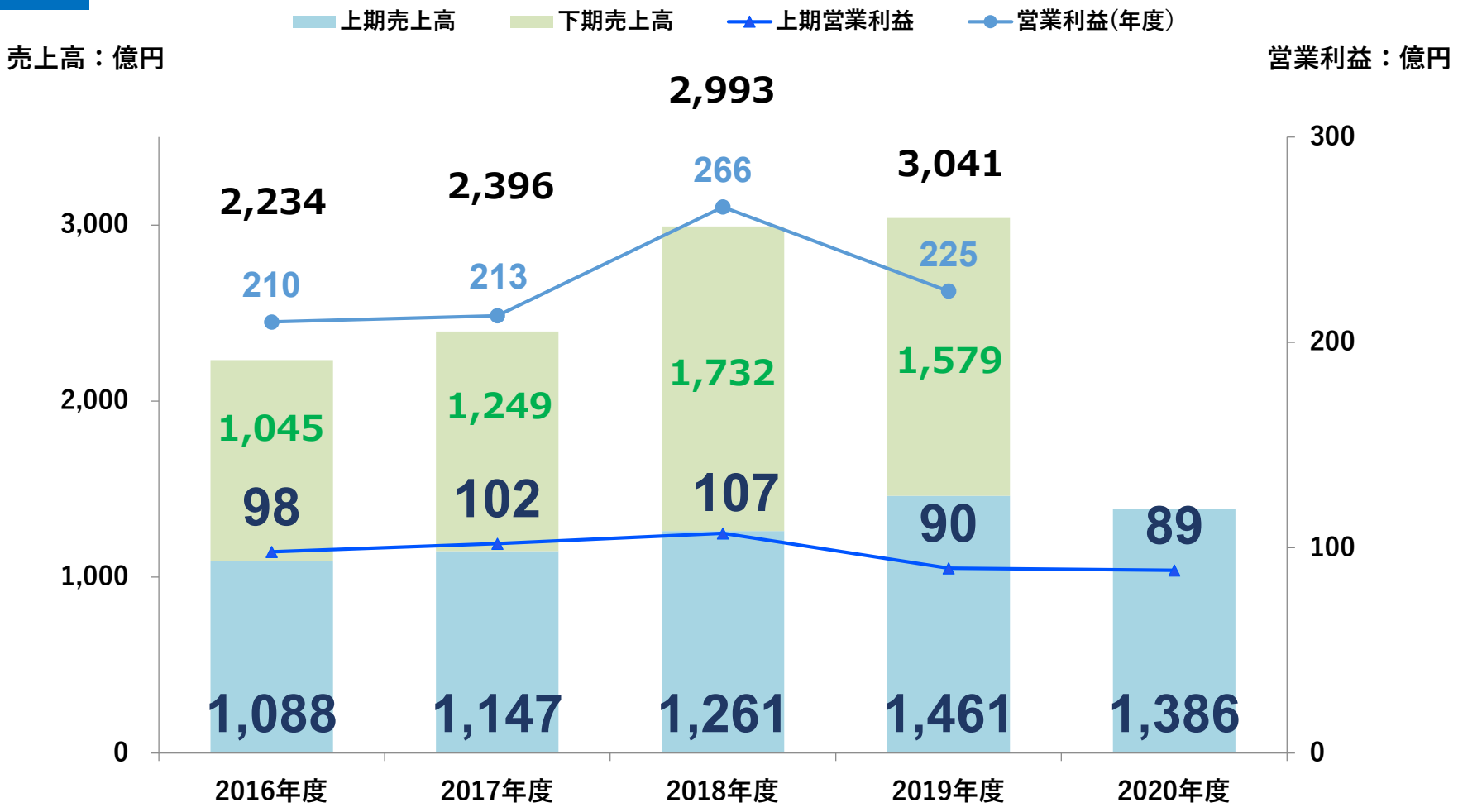
営業利益の減少　△ 0 億円



注）金額は億円未満を切り捨てて表示

連結業績推移

連結



注）金額は億円未満を切り捨てて表示

2020年度上期 連結業績（セグメント別）

連結

（単位：億円）

	2019年度上期	2020年度上期	増減	増減率（%）
売上高	1,461	1,386	△ 75	△ 5.2
化学品	812	729	△ 83	△ 10.2
樹脂添加剤	*406*	*362*	*△ 43*	*△ 10.7*
情報・電子化学品	*129*	*133*	*3*	*2.4*
機能化学品	*276*	*233*	*△ 42*	*△ 15.5*
食品	345	327	△ 18	△ 5.4
ライフサイエンス	261	289	28	11.0
その他	42	39	△ 2	△ 5.9
営業利益	90	89	△ 0	△ 0.7
化学品	87	71	△ 15	△ 18.0
樹脂添加剤	*32*	*23*	*△ 8*	*△ 27.0*
情報・電子化学品	*30*	*31*	*0*	*1.5*
機能化学品	*24*	*17*	*△ 7*	*△ 30.2*
食品	4	2	△ 1	△ 41.4
ライフサイエンス	△ 6	10	17	-
その他	4	4	△ 0	△ 2.8

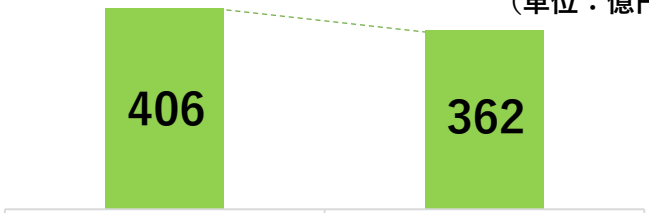
注）金額は億円未満を切り捨てて表示

化学品事業（樹脂添加剤）

◆ 売上高

△ 10.7%

（単位：億円）

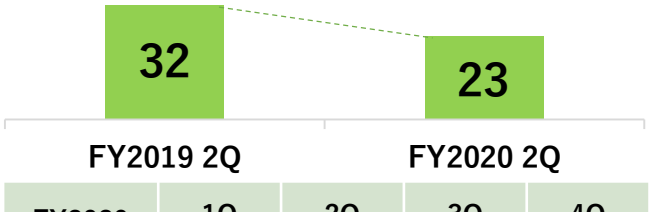


FY2020	1Q	2Q	3Q	4Q
（会計）	180	182	-	-

◆ 営業利益

（単位：億円）

△ 27.0%



FY2020	1Q	2Q	3Q	4Q
（会計）	12	10	-	-

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

主な要因（対前年同期）

- ◆ 自動車
  - 低調　核剤、光安定剤、ゴム用可塑剤
- ◆ 建　材
  - 低調　塩ビ用安定剤
- ◆ 食品包装・医療用途
  - 伸長　透明化剤、塩ビ用安定剤
- ◆ プラスチック製品全般
  - 低調　酸化防止剤
- ◆ 家電筐体
  - 好調　エンジニアリングプラスチック用難燃剤

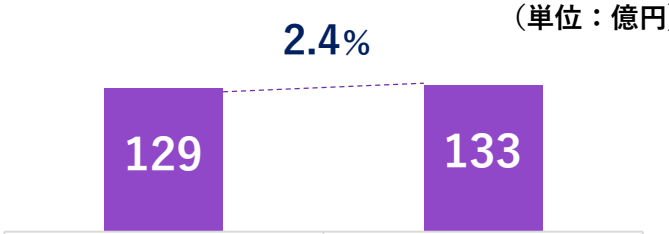
主な要因（対前年同期）

数 量	固定費他	価格バランス
△ 11億円	2億円	1億円

化学品事業（情報・電子化学品）

◆ 売上高

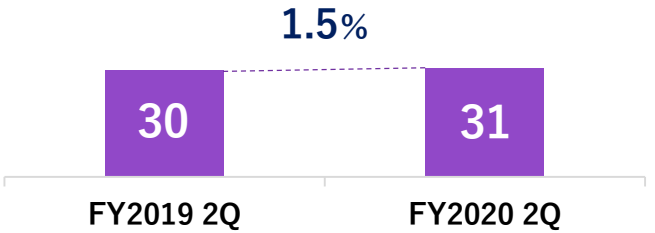
（単位：億円）



FY2020	1Q	2Q	3Q	4Q
（会計）	63	69	-	-

◆ 営業利益

（単位：億円）



FY2020	1Q	2Q	3Q	4Q
（会計）	14	16	-	-

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

主な要因（対前年同期）

◆ 半導体

好調	リソグラフィ用途 光酸発生剤
伸長	先端DRAM向け新製品（高誘電材料） NAND向け製品

◆ ディスプレイ

堅調	光硬化樹脂、光重合開始剤、 ディスプレイ用エッチング薬液

主な要因（対前年同期）

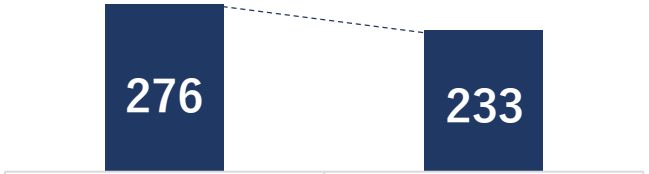
数 量	固定費他	価格バランス
1億円	0億円	△ 0億円

化学品事業（機能化学品）

◆ 売上高

△ 15.5%

（単位：億円）

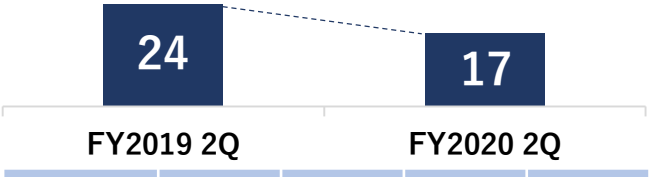


FY2020	1Q	2Q	3Q	4Q
（会計）	116	117	-	-

◆ 営業利益

（単位：億円）

△ 30.2%



FY2020	1Q	2Q	3Q	4Q
（会計）	9	7	-	-

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

主な要因（対前年同期）

◆ 自動車

低調　エンジンオイル用潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂

◆ 土木・建築、一般工業向け

低調　界面活性剤、過酸化製品、プロピレングリコール類

◆ 化粧品・トイレタリー

堅調　手洗い・消毒向け製品（界面活性剤）

低調　化粧品原料

主な要因（対前年同期）

数 量　△ 11億円

価格バランス　7億円

固定費他　△ 3億円

食品事業

◆ 売上高

△ 5.4%

（単位：億円）

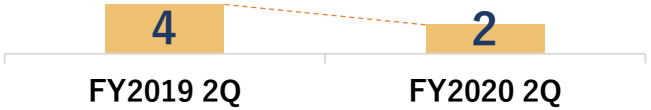


FY2020（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	163	163	-	-

◆ 営業利益

（単位：億円）

△ 41.4%



FY2020（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	2	0	-	-

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

主な要因（対前年同期）

◆ 製パン、製菓（国内、中国・東南アジア）

低調　マーガリン、ショートニング類

◆ 土産菓子

低調　マーガリン、ショートニング類、フィリング類

◆ 製パン（食品ロス削減・省力化）

伸長　練込用マーガリン「マーベラス」

◆ 洋菓子・デザート

好調　ホイップクリーム

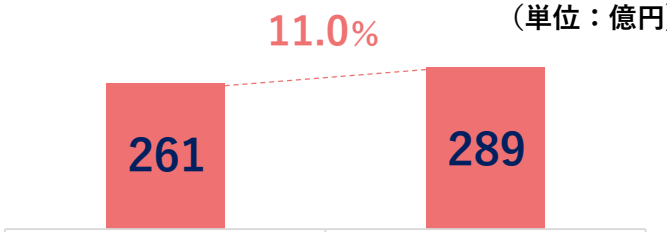
主な要因（対前年同期）

数 量	価格バランス	固定費他
△ 2億円	0億円	0億円

ライフサイエンス事業（日本農薬）

◆ 売上高

（単位：億円）



FY2020（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	140	149	-	-

主な要因（対前年同期）

◆ 農薬

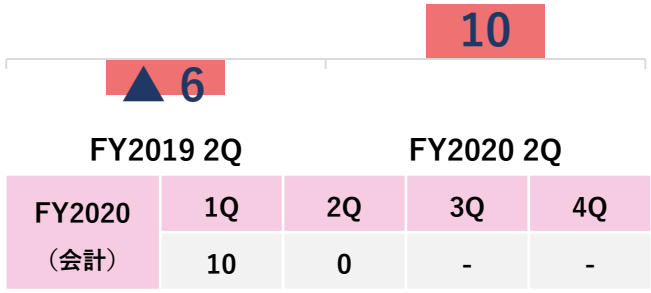
好調	国内、欧州、インド
低調	ブラジル

◆ 医薬品

好調	爪白癬分野 外用抗真菌剤「ルリコナゾール」

◆ 営業利益

（単位：億円）



FY2020（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	10	0	-	-

注1）金額は億円未満を切り捨てて表示

主な要因（対前年同期）

海外での農薬販売の拡大と国内の商慣習改善による増収効果に伴い、増益となった

＜海外での農薬販売の拡大＞
- COVID-19による流通への影響懸念を背景とした需要の先取りが第２四半期も継続
- 欧州での規制強化により、植物成長調整剤等の需要が拡大（他社剤からの切替）

＜国内の商慣習改善＞
- 農薬の使用時期および流通実態に即して販売を平準化

2．2020年度 連結業績予想と事業施策

ADEKA
Add Goodness

通期 連結業績予想の修正

（単位：億円）

【2020年度 通期連結業績予想】	前回発表予想	今回修正予想	増減
売上高	2,900	2,900	-
営業利益	160	200	40
経常利益	160	192	32
親会社株主に帰属する当期純利益	100	120	20

▼セグメント別 通期予想比較（前回発表予想 対今回修正予想）

売上高

↑ 樹脂添加剤、情報・電子化学品、ライフサイエンス

↓ 機能化学品、食品、その他

営業利益

↑ 全セグメントを上方修正

上期
- 海外農薬販売が好調
- 固定費の効率的運用・抑制

下期
- 自動車、建材を中心に需要が想定より早く回復、ＩＴ・家電の需要は継続

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

2020年度下期の市場環境見通し

世界経済：回復は各国まだら模様。但し、先行きは不透明な状況。

COVID-19の市場影響

セグメント	マーケット	対前年同期	上期⇒下期	影響を受ける製品
化学品	自動車、建材	↓	↑	樹脂添加剤（添加剤、可塑剤、塩ビ用安定剤） 機能化学品（潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂、塗料用添加剤、一般工業用薬剤）
	電子デバイス（パソコン・テレビ）	↑	→	樹脂添加剤（難燃剤） 情報・電子化学品（半導体材料、光材料）
	化粧品	↓	↓	機能化学品（化粧品原料、工業薬品）
	手洗い・消毒用品	↑	→	機能化学品（界面活性剤）
食品	観光・外食産業（土産菓子）	↓	→	食品（マーガリン、ショートニング、フィリング）
	巣ごもり需要（食パン・大袋菓子）	↑	↓	食品（マーガリン、ショートニング）
ライフサイエンス	農薬はCOVID-19によるマイナス影響は小さい 但し、流通への影響懸念を背景とした需要先取りの反動や農業を取り巻く環境変化による間接的な影響を懸念			

2020年度 連結業績予想

連結

（単位：億円）

	2020年度 上期（実績）	2020年度 下期（予想）	2020年度 通期（予想）	2019年度実績	増減	増減率（%）
売上高	1,386	1,513	2,900	3,041	△ 141	△ 4.6
営業利益	89	110	200	225	△ 25	△ 11.2
経常利益	83	108	192	219	△ 27	△ 12.6
親会社株主に帰属する当期純利益	57	62	120	152	△ 32	△ 21.1
1株当たり純利益（円/株）	55.4円	60.8円	116.2円	147.7円	△ 31.5円	
配当金（円/株）	24円	24円	48円	48円	―	

		2020年度 期初	2020年度 下期	2019年度実績
為替	円／$	108.00	107.00	108.65
	円／€	120.00	119.00	120.82
ナフサ	円／KL	45,000	33,000	42,925

注1）金額は億円未満を切り捨てて表示
注2）1円円安になった場合の為替影響額（営業利益）：ドルで年間1億円程度、ユーロで年間5千万円程度の収益プラス

2020年度 連結業績予想（セグメント別）

連結

（単位：億円）

	上期実績 (a)	下期予想 (b)	通期予想 (a)+(b)	前年度実績 (c)	増減 (a)+(b)-(c)	増減率（%）
売上高	1,386	1,513	2,900	3,041	△ 141	△ 4.6
化学品	729	768	1,498	1,641	△ 143	△ 8.8
樹脂添加剤	*362*	*374*	*737*	*821*	*△ 84*	*△ 10.3*
情報・電子化学品	*133*	*132*	*266*	*264*	*1*	*0.6*
機能化学品	*233*	*261*	*495*	*556*	*△ 61*	*△ 11.0*
食品	327	332	660	710	△ 50	△ 7.1
ライフサイエンス	289	380	670	604	65	10.9
その他	39	32	72	85	△ 13	△ 15.7
営業利益	89	110	200	225	△ 25	△ 11.2
化学品	71	83	155	175	△ 20	△ 11.6
樹脂添加剤	*23*	*26*	*50*	*66*	*△ 16*	*△24.5*
情報・電子化学品	*31*	*34*	*66*	*59*	*6*	*10.2*
機能化学品	*17*	*21*	*39*	*49*	*△ 10*	*△ 20.8*
食品	2	7	10	15	△ 5	△ 36.3
ライフサイエンス	10	16	27	26	0	3.1
その他	4	3	8	7	0	0.6

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

自動車（機能化学品、樹脂添加剤）

自動車産業の回復を受け、上期に比べて下期は改善を見込む。



エンジンオイル向け潤滑油添加剤

- 省燃費型・新オイル規格「GF-6」への対応等、米国・中国市場での展開を強化
- コストダウンの推進



能力増強した相馬工場の潤滑油添加剤設備

自動車部材向け樹脂添加剤製品

- 製品のシェア維持・拡大と販売地域の拡大

核剤　光安定剤　ゴム用可塑剤

電子デバイス（樹脂添加剤、情報・電子化学品）

エンジニアリングプラスチック用難燃剤

PCなどの家電筐体（フレーム）

テレワーク
デジタル化

ＰＣ需要拡大

- “薄い、燃えない、強い”プラスチックを可能にする「難燃剤」
- 環境規制に対応した安定供給が評価され販売が堅調。

下期以降もシェア維持に努める





艾迪科精細化工（常熟）
難燃剤設備

最先端デバイス向け半導体材料

DRAM、フォトレジスト

５Ｇ
ＥＵＶ

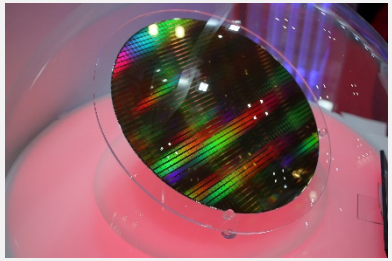
電子デバイスの
高機能化
（半導体の微細化）

DRAM

- 新規高誘電材料の出荷が順調に拡大
  下期以降も力強い成長を見込む
- 生産・研究開発の現地化（韓国）を加速

フォトレジスト

- ＥＵＶ露光による半導体の微細化が進展
  ⇒光酸発生剤などの半導体周辺材料を展開





ADEKA KOREA
R&Dセンター

製パン（食品）

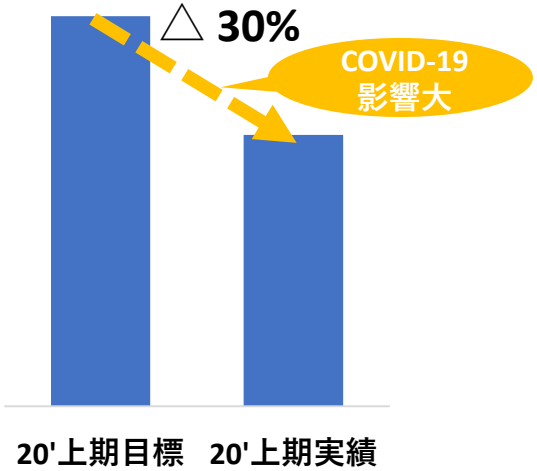
「RISU BRAND」 2020年度新製品

2020年4月に上市した新製品（10品目）は健闘

プラス　：食品業界の課題「食品ロス削減」「労働力不足解消」を解決する製品
⇒ 大手・リテールともに評価良好

マイナス：COVID-19の影響による消費の冷え込みが影響

新製品10品目の
2020年度上期 売上実績



● 機能性練込用マーガリン「マーベラス」

食品ロス削減　：パン劣化防止でおいしさが約1.5倍持続する機能
労働力不足解消：油脂の操作性に富み、作業性が向上する機能

販売から6カ月で…

上期	大手製パンメーカーの袋パン向けを中心に採用拡大 ⇒食品ロス削減・作業効率向上に貢献
下期	◆ 販路拡大 ⇒リテールベーカリー向けへ提案強化 ◆ 用途拡大 ⇒ 袋パン、ベーカリーパン向けのみならず、 労働力不足を背景とした市場拡大が見込める 「焼成冷凍パン」向け製品のラインナップ



農薬（ライフサイエンス）

新規開発品目　（ベンズピリモキサン）

新規水稲用殺虫剤「オーケストラ」

ウンカ・ヨコバイ類に卓効

- ✓ 2020年9月に日本で農薬登録取得
- ✓ 2021年5月に販売開始予定
- ✓ インドでの登録取得及び販売開始前倒しに向け、鋭意対応中



既存剤の開発推進　（ピラジフルミド）

汎用性殺菌剤「パレード」

- ✓ 国内では省力的な散布方法である**セル苗灌注処理**の開発を推進
  - ⇒従来のレタス、キャベツ、ハクサイに加え、ネギでの登録取得
- ✓ 海外でもさらなる登録取得を目指す
  - ⇒2020年3月より韓国で販売。欧州、ブラジルなどでの横展開を検討



スマート農業促進

スマホアプリ「レイミーのＡＩ病害虫雑草診断」

2020年4月リリース以降、4万ダウンロード突破

2020年8月

国内営業本部に「スマート農業推進室」設置



iOS／Android対応

トピックス（機能化学品）

化粧品用「グリコール（保湿剤）」

自然由来原料を使用したグリコールの開発
「アデカノールＮＨＧ eco/ ＣＧＥ eco」

欧州の市場ニーズ

パラベン(防腐剤)フリー
+α

ナチュラル

サステナブル



「アデカノール」シリーズの
防腐剤フリー処方を実現する技術
×
持続可能な調達と自然由来の実現

「アデカノールＮＨＧ eco/ ＣＧＥ eco」

- ＲＳＰＯサプライチェーン認証取得（千葉工場）
- ＩＳＯ １６１２８に準拠、自然由来指数１００％製品

大手ユーザー中心にサンプルワーク実施中

粘・接着剤用「反応性乳化剤」

2020年9月

米国食品医薬品局（ＦＤＡ）の認証取得※
「アデカリアソープ」シリーズ

ＦＤＡ　食品や医薬品の安全性を厳格なガイドラインに基づいて確認する公的機関

認証取得

米国市場の
「食品接触用途」へ拡大可能
（ＦＤＡ認証を訴求し、欧州・日本市場でも拡販）

- 用途

冷凍・冷蔵商品や菓子類などの食品包装、飲料ボトルラベル





耐水性向上
（美観維持）
剥離性向上
（リサイクル）

※ 同製品を食品包装やラベル等のフィルム・樹脂に対し最大３％添加可能。

3．中期経営計画「BEYOND 3000」の進捗状況

ADEKA
Add Goodness

中期経営計画「BEYOND 3000」進捗

	2018年度実績 （中計1年目）	2019年度実績 （中計2年目）	2020年度予想 （中計最終年度）	中計最終年度 （目標値）
連結売上高	2,993億円	3,041億円	2,900億円	3,000億円超 （オーガニックグロース）
内、オーガニックグロース	2,550億円	2,388億円		
営業利益率	8.9%	7.4%	6.9%	10%
ROE	8.5%	7.3%	5.6%	10%
投融資	362億円／年	172億円／年	150億円／年	1,000億円／3カ年
設備投資額	174億円／年	172億円／年	150億円／年	500億円／3カ年
M&A投資枠	188億円実行	－	－	500億円／3カ年
配当	配当性向27.1%	配当性向32.5%	配当性向41.3%	配当性向30% （段階的に引き上げた最終年度目標）

＊ オーガニックグロース：樹脂添加剤、化学品、食品の事業成長で売上高3,000億円超を目指す計画（M&A寄与分を除く）。

さらなる事業拡大に向けた戦略投資

艾迪科精細化工（浙江）有限公司



2020年8月

樹脂添加剤などの化学製品を製造する
新工場が営業運転開始

ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC



2020年9月

ポリオレフィン樹脂用
ワンパック顆粒添加剤増設を投資決定
（2022年1月営業運転開始予定）

2020年度中の主な投資案件

実行中の設備投資は継続、新規設備投資は抑制。状況を見定めつつ、中長期成長を支える投資計画を実行。

樹脂添加剤	米国	添加剤製造設備／新設

情報・電子化学品	韓国	DRAM向け 半導体材料設備／増設
〃	千葉工場	半導体周辺材料／増設

グローバル研究開発拠点の拡充

艾迪科（中国）投資有限公司

イノベーションセンター本格稼働
（上海市）

環境対応製品の研究開発・分析拠点（ＶＯＣ規制等）

COVID-19

人の移動制限が続くなかで、中国市場開発における
イノベーションセンターの役割が高まる

水系塗料用樹脂

ＧＢ規制※対応（溶剤量削減）

水系コーティング材料

お客様への提案強化・技術支援

艾迪科精細化工(浙江) 有限公司の新工場と連携し、中国展開を加速

※ ＧＢ規制：中国国家標準（Guóbiāo）、国家規格。

ADEKA KOREA CORPORATION

2020年10月

Ｒ＆Ｄセンター拡充
（水原市）

半導体の微細化に対応する研究開発・分析拠点

実験室を２倍に拡張

◆ クリーンルーム・評価機器等を拡充

従来、日本で行っていた、
「半導体材料のサンプル合成」

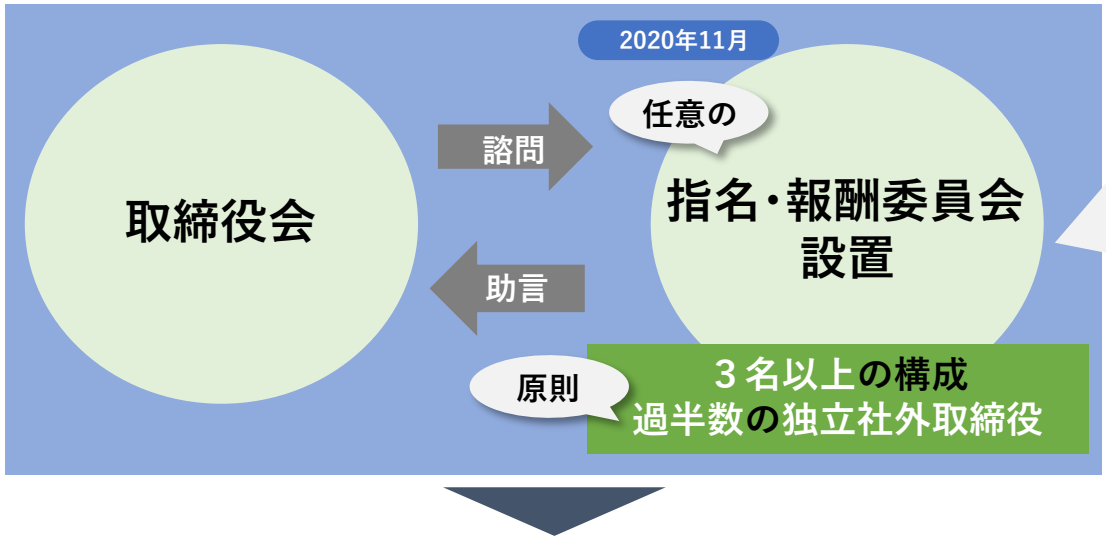
韓国で迅速に提供できる体制を構築

半導体プロセスの微細化で高まる、高機能の製品開発を加速

ガバナンス：任意の「指名・報酬委員会」を新設

目 的

取締役・監査役候補者の指名・報酬等の決定に関する手続の
「公正性」「透明性」「客観性」を強化



役　　割

- 取締役会の構成に係る基本方針
- 最高経営責任者等の後継者の計画
- 取締役候補者・監査役候補者の指名並びに執行役員の選任等に係る基準
- 社外役員の独立性判断基準
- 取締役・監査役及び執行役員の報酬を決定する方針及び当該方針に基づく報酬基準
- 役員の指名・報酬に係るその他の重要な事項

コーポレート・ガバナンスのさらなる充実・強化

4．ご参考

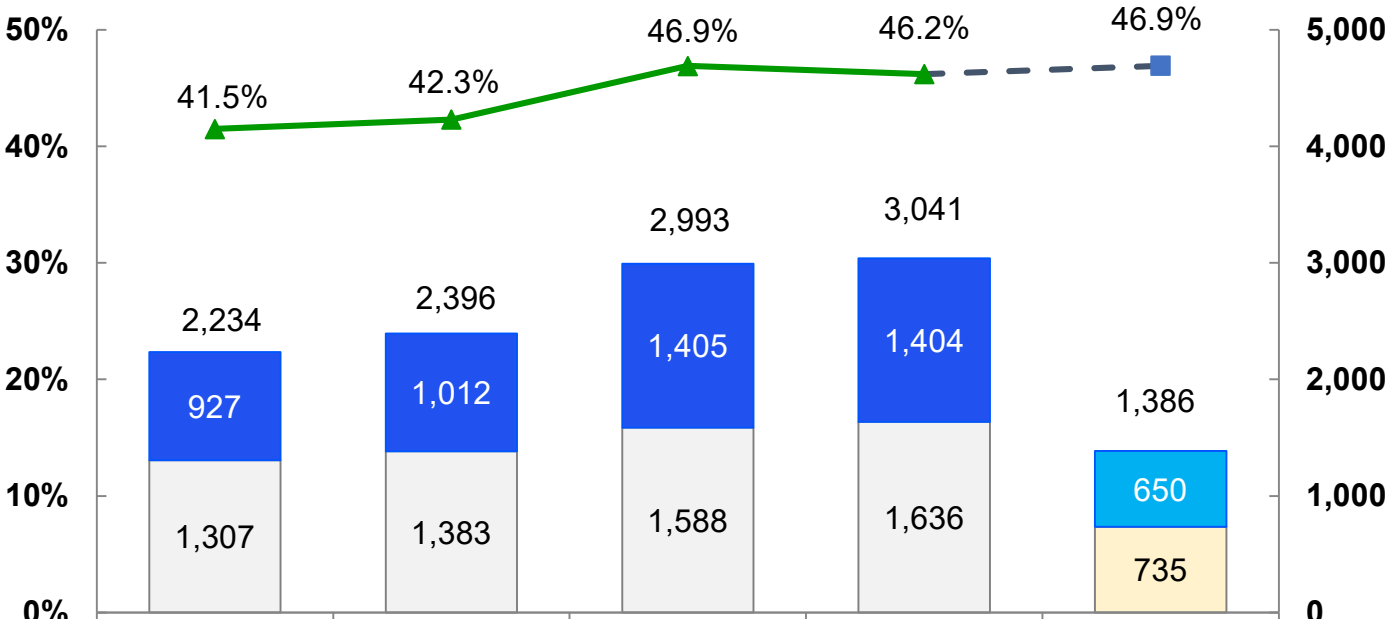
ADEKA
Add Goodness

2020年標語（ご参考）



海外売上高（ご参考）

（単位：億円）



	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度上期
海外売上高	927	1,012	1,405	1,404	650
国内売上高	1,307	1,383	1,588	1,636	735
海外売上高比率	41.5%	42.3%	46.9%	46.2%	46.9%
売上高	2,234	2,396	2,993	3,041	1,386

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

2020年度 第2四半期

決算説明補足資料

取締役執行役員　志賀 洋二

1. 連結決算補足資料
2. 経営指標等
3. ご参考

ADEKA
Add Goodness

1-1　連結貸借対照表

連結

（単位：億円）

科目	前連結会計年度（2020.3.31現在）	当第2四半期末（2020.9.30現在）	前期末比増減
資産の部			
流動資産	2,276	2,234	△ 41
固定資産	1,818	1,798	△ 19
有形固定資産	1,132	1,196	64
無形固定資産	163	160	△ 2
投資その他の資産	522	440	△ 81
資産合計　①	4,094	4,033	△ 60
負債の部			
流動負債	927	903	△ 23
固定負債	661	595	△ 65
負債合計　②	1,588	1,499	△ 88
純資産の部			
株主資本	2,014	2,038	24
資本金	229	229	-
資本剰余金	199	200	0
利益剰余金	1,588	1,612	23
自己株式	△ 4	△ 4	0
その他の包括利益累計額	88	100	12
その他有価証券評価差額金	65	79	13
土地再評価差額金	42	42	-
為替換算調整勘定	1	△ 1	△ 2
退職給付に係る調整累計額	△ 20	△19	1
非支配株主持分	403	394	△ 9
純資産合計	2,506	2,533	27
負債及び純資産合計	4,094	4,033	△ 60

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

POINT①

資産合計の減少　△ 60億円

受取手形及び売掛金の減少　△139億円

POINT②

負債合計の減少　△ 88億円

支払手形及び買掛金の減少　△ 47億円

1-2　キャッシュフロー計算書（要約）

連結

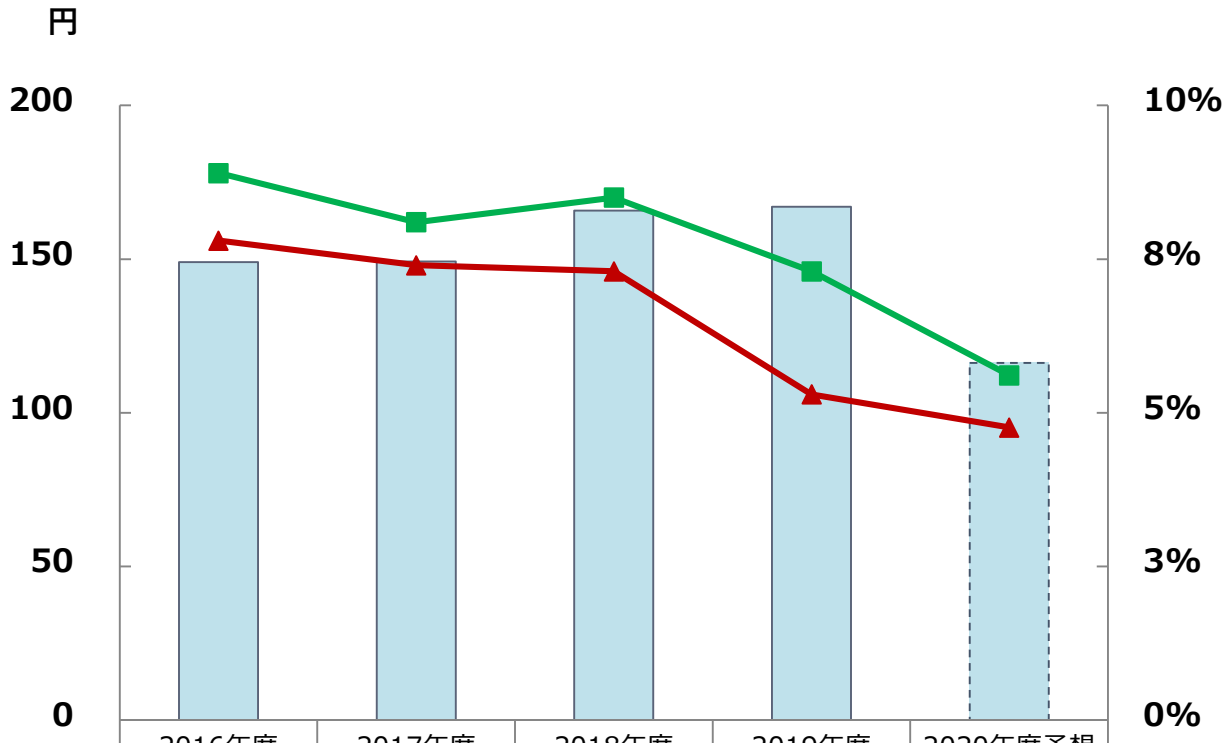
（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　2019年４月１日 至　2019年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　2020年４月１日 至　2020年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,056	20,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,891	△6,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,171	△ 7,136
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 589	△ 940
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	404	6,022
現金及び現金同等物の期首残高	56,504	60,888
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	3,982
現金及び現金同等物の期末残高	56,909	70,893

注）金額は百万円未満を切り捨てて表示

2-1　収益性

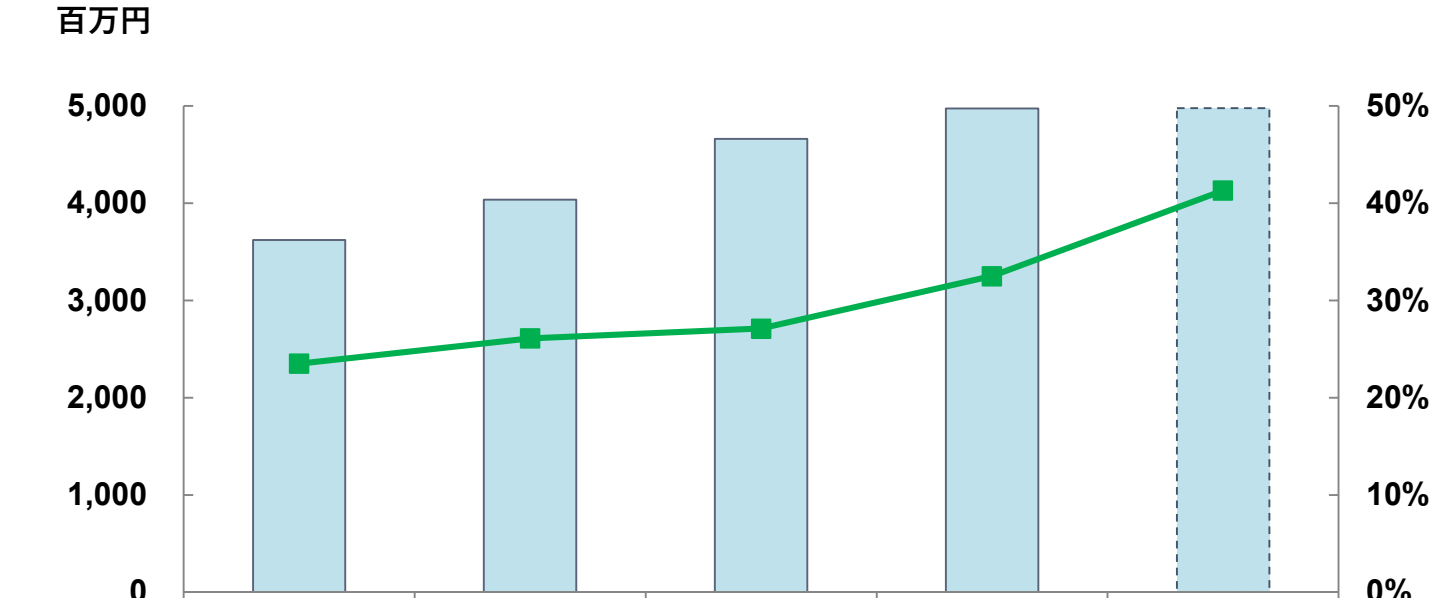
連結



	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
EPS（1株当り当期純利益）	149.0円	149.2円	165.8円	147.7円	116.2円
ROE（自己資本当期純利益率）	8.9%	8.1%	8.5%	7.3%	5.6%
ROA（総資産経常利益率）	7.8%	7.4%	7.3%	5.3%	4.8%

2-2　配当金、配当性向

連結

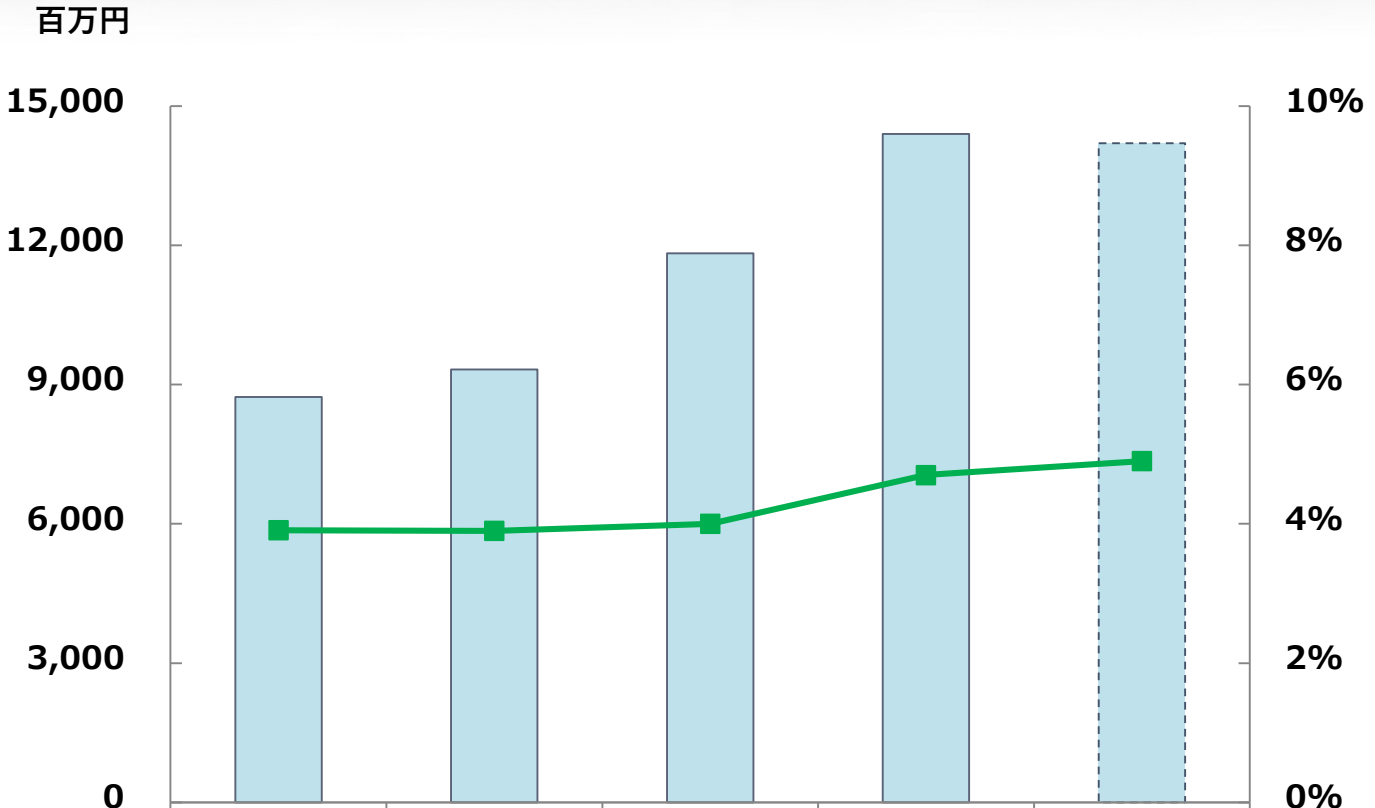


	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
配当金	35円	39円	45円	48円	48円
配当総額	3,621	4,037	4,661	4,975	4,977
配当性向	23.5%	26.1%	27.1%	32.5%	41.3%

注１）2016年度の配当金には、創立100周年記念配当金５円を含む　注２）配当総額は百万円未満を切り捨てて表示

2-3　研究開発費

連結

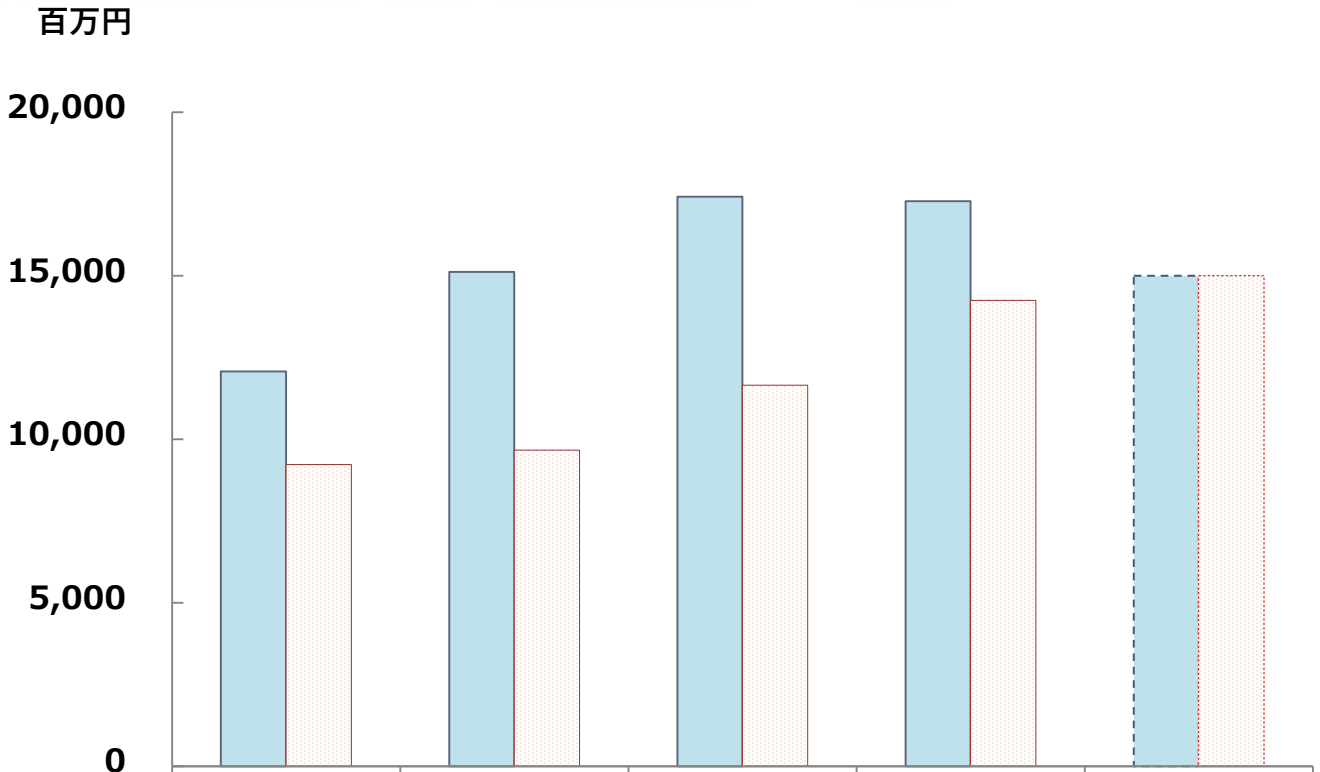


	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
研究開発費	8,735	9,327	11,829	14,398	14,200
売上高研究開発費比率	3.9%	3.9%	4.0%	4.7%	4.9%

注）研究開発費は百万円未満を切り捨てて表示

2-4　設備投資

連結

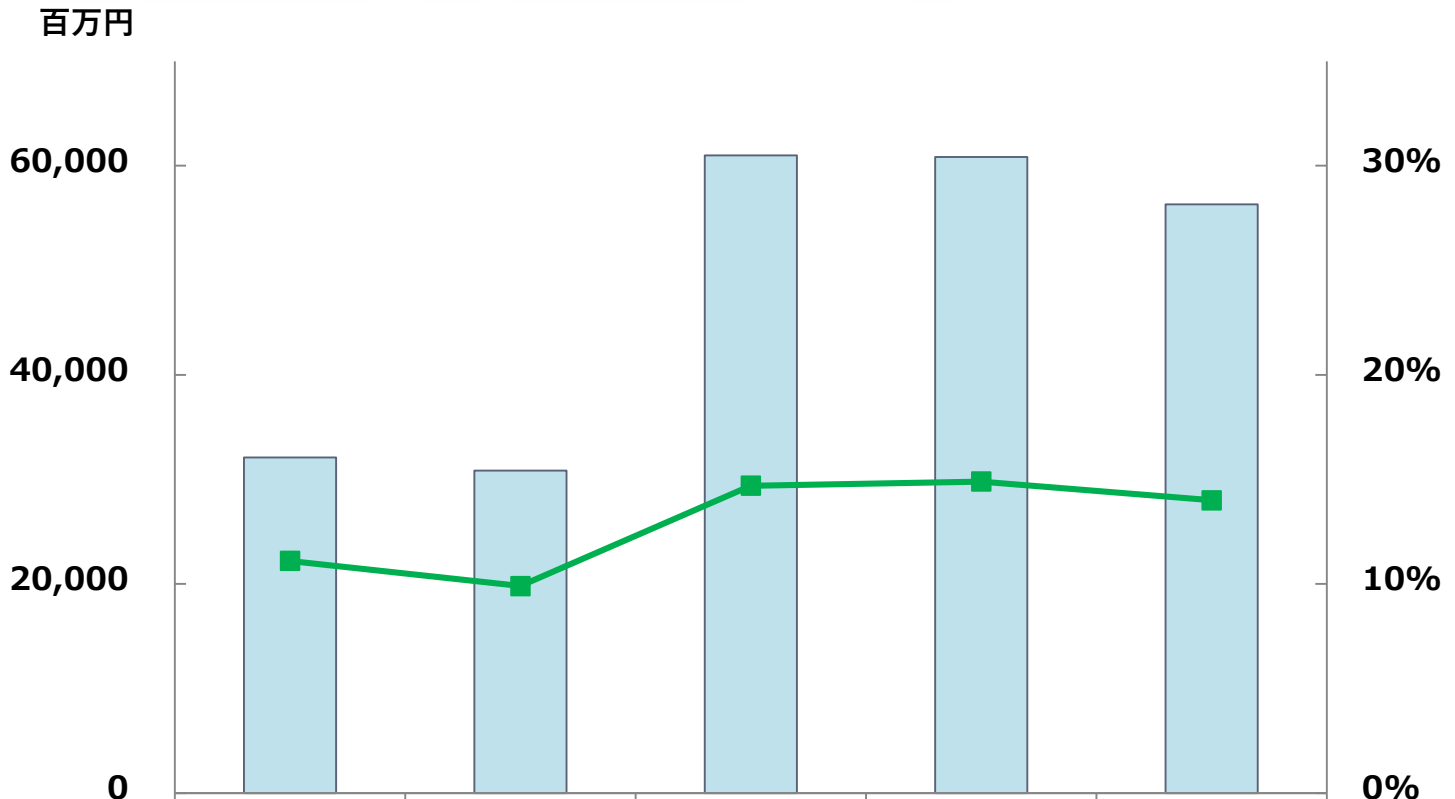


	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
設備投資	12,077	15,122	17,419	17,281	15,000
減価償却費	9,230	9,666	11,659	14,248	15,000

注）設備投資、減価償却費は百万円未満を切り捨てて表示

2-5　有利子負債

連結



	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度上期
有利子負債	32,108	30,828	60,993	60,852	56,299
有利子負債依存度	11.1%	9.9%	14.7%	14.9%	14.0%

注）有利子負債は百万円未満を切り捨てて表示

3-1　単独・連結子会社の決算概要（2020年度上期）

単独
連結

（単位：億円）

単独決算

	2019年度上期	2020年度上期	増減	増減率(%)
売上高	643	580	△ 63	△ 9.8
営業利益	43	36	△ 6	△ 15.2
経常利益	61	61	0	0.9
当期純利益	50	53	2	5.9
1株当たり純利益	48.4	51.2		

国内（11社）

	2019年度上期	2020年度上期	増減	増減率(%)
売上高	472	404	△ 68	△ 14.5
営業利益	10	5	△ 4	△ 48.6

海外（18社）

	2019年度上期	2020年度上期	増減	増減率(%)
売上高	676	609	△ 66	△ 9.8
営業利益	46	30	△ 16	△ 34.9

日本農薬（11社）

	2019年度上期	2020年度上期	増減	増減率(%)
売上高	261	290	29	11.2
営業利益	△ 2	15	18	ー

連結調整（消去他）

	2019年度上期	2020年度上期
売上高	△ 591	△ 498
営業利益	△ 7	1

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

3-2　連結子会社概要（国内16社①）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	ＡＤＥＫＡケミカルサプライ㈱	104百万円	100.00 (間接所有5.57)	化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売
化学品	ＡＤＥＫＡクリーンエイド㈱	140百万円	100.00	業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売
化学品	オキシラン化学㈱	600百万円	51.00	エポキシ系可塑剤等の製造、販売
食品	ＡＤＥＫＡ食品販売㈱	42百万円	100.00	製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売
食品	㈱ヨンゴー	18百万円	92.64	製菓・製パン業務用資材の卸売
食品	ＡＤＥＫＡファインフーズ㈱	50百万円	100.00	マヨネーズ類、油脂加工食品類、 魚介類を使用した加工製品の製造、販売
食品	上原食品工業㈱	70百万円	100.00	フラワーペースト、餡類及びレトルト、調理食品の製造、 販売
食品	㈱クラウン	10百万円	100.00	油脂類、製粉、香料など食品材料及び加工食品などの卸売

3-2　連結子会社概要（国内16社②）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
ライフサイエンス	日本農薬㈱	14,939百万円	51.00	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料などの製造、販売
ライフサイエンス	㈱ニチノー緑化	160百万円	100.00 (間接所有100.00)	ゴルフ場用・家庭園芸用・緑化用薬剤の販売、芝・芝関連資材の販売、造園・芝生地の設計・施工など
ライフサイエンス	㈱ニチノーサービス	3,400百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬等の受託製造及び製造販売業、農薬等の保管・配送業務の請負、圃場・栽培管理の請負、不動産の管理業務など
ライフサイエンス	日本エコテック㈱	20百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬残留分析、化学物質の安全性試験など
ライフサイエンス	㈱アグリマート	50百万円	100.00 (間接所有100.00)	白蟻防除資材、防疫用殺虫剤等の販売など
その他	ＡＤＥＫＡ物流㈱	50百万円	100.00	当社物流の総元請、倉庫業、車輌等のリース
その他	ＡＤＥＫＡ総合設備㈱	130百万円	100.00	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス
その他	ＡＤＥＫＡライフクリエイト㈱	65百万円	100.00 (間接所有20.00)	不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、ビル・社宅等の管理運営

3-3　連結子会社概要（海外24社①）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
米国	化学品	ADEKA USA CORP.	100万USD	100.00	化学製品の販売
米国	化学品	AMFINE CHEMICAL CORP.	1,600万USD	60.00	樹脂添加剤の製造、販売
米国	化学品	AM STABILIZERS CORP.	850万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
米国	ライフサイエンス	NICHINO AMERICA, INC.	70万USD	100.00 (間接所有100.00)	米国における農薬の販売、普及、開発、登録など
ブラジル	ライフサイエンス	SIPCAM NICHINO BRASIL S.A.	22,389万BRL	50.00 (間接所有50.00)	ブラジルにおける農薬の製造、販売など
ドイツ	化学品	ADEKA Europe GmbH	50万EUR	100.00	化学製品の販売
フランス	化学品	ADEKA POLYMER ADDITIVES EUROPE SAS	300万EUR	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
イギリス	ライフサイエンス	NICHINO EUROPE CO.,LTD.　※	30,000GBP	100.00 (間接所有100.00)	欧州における農薬の販売、普及、開発、登録など
中国	化学品	艾迪科（中国）投資有限公司	3,100万USD	100.00	化学製品の販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（上海）有限公司	2,050万USD	100.00	樹脂添加剤、機能性樹脂、電子材料等の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（常熟）有限公司	2,154万USD	50.00	樹脂添加剤の製造、販売
中国	食品	艾迪科食品（常熟）有限公司	2,300万USD	70.00	加工油脂、加工食品の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（浙江）有限公司　※	3,000万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤など化学製品の製造、販売

注）※は2020年度から連結の範囲に追加

3-3　連結子会社概要（海外24社②）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
台湾	化学品	長江化学股份有限公司	3,000万NTD	50.50	樹脂添加剤及び可塑剤等の製造、販売
台湾	化学品	台湾艾迪科精密化学股份有限公司	2億NTD	100.00	化学製品の製造、販売
台湾	ライフサイエンス	日佳農葯股份有限公司	4,000万NTD	51.00 (間接所有 51.00)	農薬の製造、販売
インド	ライフサイエンス	NICHINO INDIA PVT. LTD.	385万INR	100.00 (間接所有 100.00)	インドにおける農薬の販売、製造、輸出入、普及、開発など
インド	ライフサイエンス	NICHINO CHEMICAL INDIA PVT. LTD.	1,050万INR	100.00 (間接所有 100.00)	インドにおける農薬の製造、販売など
韓国	化学品	ADEKA KOREA CORP.	150億WON	100.00	化学製品等の製造、販売
タイ	化学品	ADEKA FINE CHEMICAL（THAILAND）CO.,LTD.	3億5,000万THB	81.00	化学製品の製造、販売
シンガポール	化学品	ADEKA（ASIA）PTE.LTD.	80万USD	100.00	化学製品の販売
シンガポール	食品	ADEKA（SINGAPORE）PTE.LTD.	800 万SGD	90.00	加工油脂、冷凍パイ生地 及び関連食品の製造、販売
マレーシア	食品	ADEKA FOODS（ASIA）SDN.BHD.	9,000万MYR	60.00	加工油脂の製造、販売
UAE	化学品	ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC　※	4,546万AED	49.00	樹脂添加剤の製造・販売、 化学品等の販売

注）※は2020年度から連結の範囲に追加

3-4　持分法適用会社概要

持分法適用会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
㈱コープクリーン	80百万円	46.88	石鹸、洗剤等の開発、販売
昭和興産㈱	550百万円	20.81	合成樹脂、化学品、産業資材、情報電材、 環境関連製品の販売
AGRICULTURAL CHEMICALS （MALAYSIA）SDN. BHD.	205万MYR	24.18 （間接所有24.18）	マレーシアにおける農薬の製造、販売
SIPCAM EUROPE S.p.A.	3,694万EUR	20.00 （間接所20.00）	欧州における農薬の製造、販売
NICHINO VIETNAM CO.,LTD.　※	22,680百万VND	100.00 (間接所有100.00)	ベトナムにおける農薬の輸出入、開発、販売、普及など

注）※は2020年度から持分法の適用範囲に追加

3-5　事業区分別主力製品

事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	樹脂添加剤	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他
		情報・電子化学品	高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、 光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他
		機能化学品	エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、 界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、化粧品原料、 プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、水膨張性シール材、 その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ用油脂、 ホイップクリーム、練り込み用クリーム、フィリング類、冷凍パイ生地、 マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他	
	ライフサイエンス事業	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料等	
その他		設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、 物流業、倉庫業、車輌等リース、不動産業、保険代理業、その他	

業績予想・事業計画に関する注意事項

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。